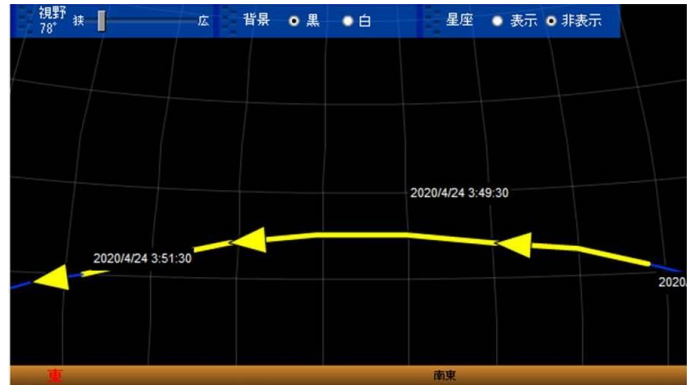


国際宇宙ステーション(ISS)は、地上約400Km上空に建設された、人類史上最大の宇宙施設で、その大きさは約108m×73mとほぼサッカー場ほどの大きさで、質量は約420トンもあります。



国際宇宙ステーション(JAXA HP より)



2020/4/24 に東京で見える方向と時刻(JAXA HP より)

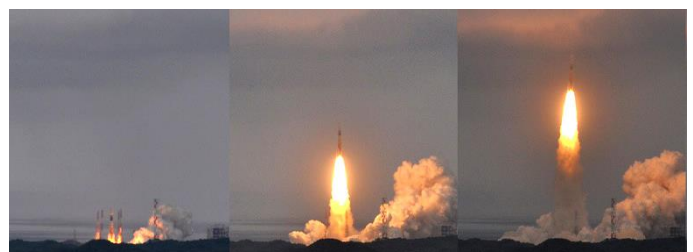
約90分で地球を1周しており、その位置はJAXAの [ホームページ](#) にリアルタイムで公開されています。地上で見ると、方角にもよりますが、マイナス1等星ほどの明るさがあり、航空機のような赤と青のナビゲーションライトの点滅が無いのですぐに見分けられます。ぜひ、皆さんの地域の上を通過する日時を調べてISSの飛行を見ることをお勧めします。現在、6人のクルーが滞在、観測などの業務をしています。



我が家の上空を行く国際宇宙ステーション

ISSプロジェクトには、アメリカ、ロシア、ヨーロッパ、カナダ、日本などの15ヶ国が参加しています。日本は、これまで何人かの宇宙飛行士が滞在し、種子島からは物資補給機『こうのとり』の打ち上げなどを行っています。

宇宙を身近に感じる時代になりましたね。



『こうのとり』の打ち上げ 種子島にて撮影